CENTURY
センチュリー

■地域を育む人と企業
■地域で活躍する職人たち
■暮らしを支える生産者たち
■人々の心に寄り添う 医療・福祉
■時代と人をつなぐ スペシャリスト
■人を、未来を育てる 教育者たち
■Food, Drink, Salon and ... SHOP
■心のふるさと 社寺めぐり

2019.2
VOL.263

■巻頭特集
「怒り」をマネジメントする

■cover story
日本郵政、米アフラックへ出資
保険商品の販売や新商品開発などで連携

地盤沈下した家の地盤改良や家の傾き直しに特化した建設会社

株式会社 西川
【熊本営業所】
熊本県熊本市東区長嶺東 7-4-5
URL：https://nishikawa-ziban.com

「家の傾き直し」「地盤改良」を専門に手掛ける『西川』。創業以来、業界トップクラスの実績と評価を得ている企業だ。現在は東京本社の他、熊本と千葉、茨城に営業所を構え、特に熊本地震で大きな被害を被った熊本での活動に注力している。本日は俳優の村野武範氏が訪問し、久門社長にお話を伺った。

代表取締役 久門 和宏

――まずは久門社長の歩みから伺います。

大阪府の出身で、学業修了後は建設業界に就職しました。親戚が大工だったこともあり、興味を持ったことがきっかけです。最初に入社した会社では20年余り勤務し、現場監督見習いから始めて、1級建築士・1級施工管理技師の資格も取得し、数億円規模の現場の所長も務めました。その後、家曳き・地盤沈下対策を専門に手掛け、世界遺産も手掛ける、創業120年の『西川総合建設』に所属し、営業の仕事をするようになったのです。そして関東で仕事をするようになり、想像以上に多くのお客様に恵まれ、社長のすすめもあり、独立させてもらうことになりました。

――それで社名が『西川』さんなんですね。当初は千葉でスタートされて？

はい。千葉で立ち上げてから、今年で6年目になります。当社では前職と同様、地盤沈下対策や、家の傾き直しを専門に手掛けているため、2016年の熊本地震の後、熊本からかなり多くのお問い合わせをいただきました。ただ、地震直後は千葉のお客様の依頼が多く、1年ぐらいはこちらに来られなかったんです。昨年、ようやく千葉のほうが落ち着いてきたのでこちらに営業所と事業所を構え、被害に遭われたお客様の家の工事に着手することができました。

――それで熊本に営業所を持たれているのですね。

はい。東京に本社を置き、千葉や茨城にも営業所を構えていますが、今は熊本が中心ですね。千葉や茨城からも応援に来てもらっている状態で、忙しくさせていただいています。

――熊本地震は大きな被害がありましたし、多くの方々に喜ばれたでしょう。

ありがたいことに、多くの方から「ありがとう」という生の声をいただいています。工事終了後にお客様にアンケートを書いていただくのですが、かなり多くの「大満足」をいただいており、その数は業界ダントツと言われるまでになりました。さらにご満足下さった方からお客様をご紹介いただけることも多く、そういった一つひとつのことが大きなやり甲斐になっています。

――かなり専門的なお仕事ですが、従業員さんを教える大変さはありませんか。

いいえ。当社は専門的な技術と豊富な経験をもつ人材が多く揃っています。それが何よりの財産ですね。私の長男も一緒に仕事をしていて、将来は事業を継ぐ気持ちを持ってくれていますが、今はまだまだ勉強が必要です。

――それは楽しみですね。では、ご子息も含めて、いつも従業員の皆さんにおっしゃっていることは？

「お客様に喜んでいただける仕事をすること」ですね。そのためには何をすべきか、常に考えるようにと言っています。また、技術だけではなく、あいさつや身だしなみなど、社会人としてのマナーも徹底するよう指導しています。

――最後に、今後の展望をお願いします。

熊本地震から3年近い年月が経ちましたが、まだまだ復興は進んでいません。工事を必要とする建物は数千軒にもなりますが、今はその中の数百軒が終わっただけですからね。これからも熊本の復興に貢献すべく、一丸となって努力を続けていきたいと思っています。

after the interview

「『西川』さんが工事を手掛けてこられた建物はのべ1,500棟にものぼるとのこと。それだけ多くの人たちが同社に助けられたのですから、その存在の大きさ、貴重さがよく分かりますね！」

村野 武範
（俳優）